

躍動

144

ニューノーマルを
生きる成長企業群

マイスター60（東京都千代田区、山脇雅彦社長）は、主に高齢者を対象とした人材派遣サービスを手がける。高齢者が現役時代に身に付けた技術・技能を生かし、ビルの設備管理などの現場に派遣する。現在、成約して派遣しているスタッフの平均年齢は68歳。高齢化が急速に進む中で、元氣なシニアの力を生かすという社会的責任を果たしている。

派遣先の仕事は、ビル空調・電気設備のメンテナンスや、建設現場の管理業務などが中心。派遣先企業と調整する営業担当者は、勤務時間帯の条件などマッチングしやすい求人票を高齢者に提供できるよう交渉する。

マイスター60はエンジニア派遣などを手がけるマイスターエンジニアリング（同区）の子会社として、1990年に大阪で設立。社名には当時「60歳新入社員、70歳定年」を掲げた創業が、平野茂夫会長の思いが込められていて、大阪中小企業投資育成が当時、企業設立時の資金調達を支援する制度の第1号案件として出資した。高齢者雇用という社会的意義に世間の注目が集まっていたことがうかがえる。

マイスター60

高齢者人材派遣サービス

活躍へ手厚くフォロー

設備点検業務に従事する派遣スタッフ



名古屋に注目、エリア拡大

リンケグループの経営方針は、山に携わる。その後、2024年にマイスター60の社長に就任した。山脇社長がこれまで「と経営課題を分析して、成長に向けた設備投資などが経営戦略の力ギだった。だて名古屋を重点地域に人材派遣の業態は人定める。エリア拡大を資本の割合が大きい進めながら、高齢者雇く、戦路自体が全く異なるのニーズの高まりになる。強みとする派遣スタッフへの手厚いフォローは、必然的に人（大阪・園尾雅之）（木曜日に掲載）

投資会社の目線

【大阪中小企業投資育成 事業ソリューション部・福山裕人シニアスタッフ】働く意欲のあるシニアに寄り添い、就労支援を通じて社会インフラを支える存在へ。社会的意義とビジネスの両立を追求しながら、成熟社会における新たな価値の創出に挑み続けている。その持続的な取り組みに、今後も大いに期待したい。